

令和6年10月1日

令和6年第3回神奈川県議会定例会

建設・企業常任委員会報告資料

県土整備局・企業庁

目 次

ページ

I 令和6年台風10号に伴う大雨への対応について	1
II 令和5年度公共工事等に係る競争入札等の実施結果について.....	7

I 令和6年台風10号に伴う大雨への対応について

1 気象の概況

(1) 台風の状況

8月22日にマリアナ諸島付近で発生した台風10号は、日本の南を北上し、非常に強い勢力まで発達した。29日午前8時頃に大型で強い勢力で鹿児島県に上陸した後、四国や紀伊半島付近へ進み、9月1日正午に熱帯低気圧となった。

この台風の影響によって、暖かく湿った空気が西日本から東日本の太平洋側を中心に流れ込み、8月29日から9月2日までの県内各地の総降水量は、厚木市荻野の1,024mmをはじめ、秦野市寺山で608mm、小田原市曾我で455mmを記録する大雨となった。

また、1時間降水量では、31日に山北町三保で91mmの猛烈な雨が降ったほか、平塚市土屋では55mmを記録するなど、県内の各地で1時間に50mm以上の非常に激しい雨が降った。

(2) 気象警報等の発表状況

8月29日午後0時47分に大雨警報が発表され、29日午後4時35分には土砂災害警戒情報※、29日午後9時2分に洪水警報が発表された。

洪水警報は8月30日午後9時28分に解除され、土砂災害警戒情報は9月2日午前4時55分、大雨警報は2日午前10時16分に解除された。

※ 土砂災害警戒情報

大雨警報の発表後、命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに、市町村長の避難指示の発令判断や住民の自主避難の判断を支援するよう、対象となる市町村を特定して警戒を呼びかける情報で、気象庁と都道府県が共同で発表している。

2 県内の被害状況（9月2日12時発表）

(1) 人的被害

軽傷5名

(2) 建物被害

全壊1棟、一部破損4棟、床上浸水29棟、床下浸水38棟

(3) その他被害

倒木20件、土砂崩れ86件、道路陥没2件、道路崩落5件

3 県土整備局の対応

(1) 配備体制

県土整備局では、8月29日から9月2日までの間に水防体制等として、延べ本庁62名及び土木事務所等324名の合計386名で警戒にあたった。

(2) 所管施設における主な被害※（9月10日17時時点）

区 分	被 害 内 容
河 川	境川等11河川17箇所において護岸破損
砂 防	日向川の2箇所において護岸破損

※ 道路は、冠水や倒木等により17路線20箇所を通行止めとしたが、9月4日までに全箇所交通開放済

(3) 今後の対応

国の災害復旧事業の適用についての調整を進めるとともに、既決の災害復旧関連予算を活用しながら早期の復旧に取り組んでいく。

4 企業庁の対応

(1) 配備体制

企業庁では、8月30日から9月2日までの間に、延べ本庁15名及び水道営業所等122名の合計137名で警戒にあたった。

(2) 所管施設における被害

ア 水道関係

8月30日、道路崩落及び水路増水による水道管の破損が2箇所あり45戸の断水が発生し、同日に修理を行い断水は解消した。

被害箇所	断水戸数	水道管口径	原因
小田原市沼代	44	100mm	道路崩落（市道）
大磯町生沢	1	13mm	水路増水（町管理）

イ ダム・発電所関係 被害なし

(3) 今後の対応

小田原市沼代の水道管修理は、仮設配管のため、道路の復旧に合わせて本復旧する。また、国の災害復旧事業の適用についての調整を進める。

参考資料 1

県土整備局所管施設の主な被災状況

荻野川 護岸破損 (厚木市妻田西二丁目)



被災状況



応急復旧後 (大型土のう設置)

森戸川 護岸破損 (小田原市国府津)



被災状況



応急復旧後 (モルタル吹付)

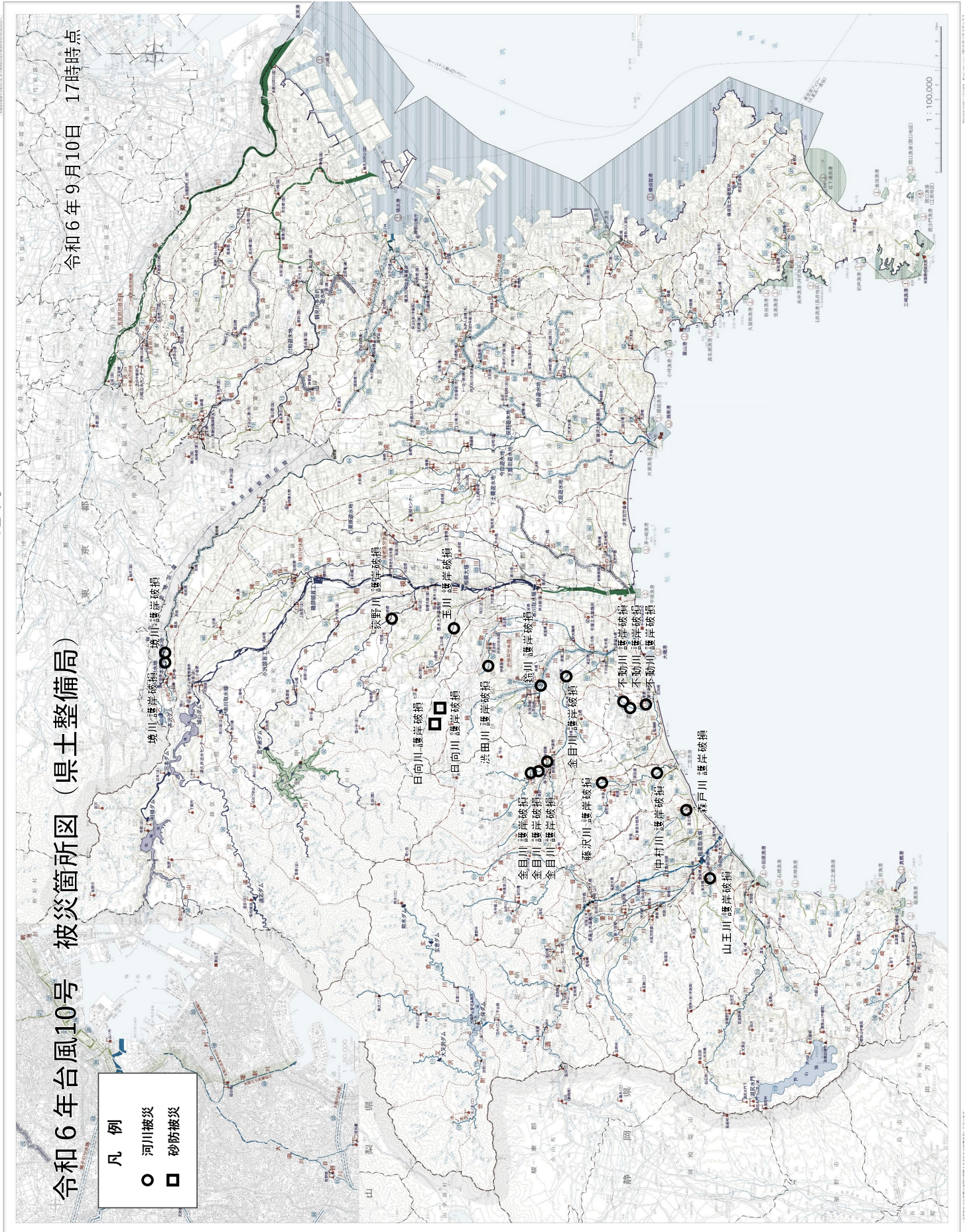
金目川 護岸破損 (秦野市曾屋)



被災状況



応急復旧工事中(コンクリート打設)



令和6年台風10号 被災箇所図（県土整備局）

令和6年9月10日 17時時点

凡例

- 河川被災
- 砂防被災

1:100,000

令和四年十二月現在

参考資料 3

企業庁所管施設の被災状況

水道管破損 (小田原市沼代)



被災状況



応急復旧後 (仮設配管)

水道管破損 (大磯町生沢)



被災状況



本復旧後 (本設配管)

○ 位置図



II 令和5年度公共工事等に係る競争入札等の実施結果について

1 公共工事

(1) 概要

本県では、平成18年4月1日から250万円を超える案件は、原則、条件付き一般競争入札とする新たな入札制度「かながわ方式」を導入し、併せて、優良工事施工業者、社会貢献企業を対象とした条件付き一般競争入札におけるインセンティブ発注を導入した。

また、平成26年度から、県土整備局において、250万円を超える案件で、いのち貢献度指名競争入札制度を導入し、平成27年度から、実施範囲を全庁に拡大した。

(2) 落札率等の状況

ア 県土整備局

区分	件数		平均落札率		平均応札者数		入札不成立の件数	
		前年度 比較		前年度 比較		前年度 比較		前年度 比較
	件	件	%	P	者	者	件	件
条件付き 一般競争入札	783	14	93.6	△0.2	8.9	△0.3	67	13
うち インセン ティブ発注	304 (35.8%)	0	93.6	△0.3	9.8	0.1	11	2
いのち貢献度 指名競争入札	66 (7.8%)	△6	93.1	△0.4	7.7	△0.6	4	2
合計	849	8	93.6	△0.2	8.8	△0.3	71	15
うち インセン ティブ発注・ いのち指名	370 (43.6%)	△6	93.5	△0.4	9.4	0.0	15	4

※小数点第2位を四捨五入

※他部局からの依頼工事を含む。

※（ ）は合計件数に対する割合

イ 企業庁

区分	件数		平均落札率		平均応札者数		入札不成立の件数	
		前年度 比較		前年度 比較		前年度 比較		前年度 比較
	件	件	%	P	者	者	件	件
条件付き 一般競争入札	378	△37	94.9	△0.3	6.6	0.4	50	△23
うち インセン ティブ発注	83 (19.1%)	△6	94.8	△0.5	6.3	0.1	5	△3
いのち貢献度 指名競争入札	56 (12.9%)	△2	96.3	△0.3	7.4	0.3	9	7
合計	434	△39	95.1	△0.2	6.7	0.4	59	△16
うち インセン ティブ発注・ いのち指名	139 (32.0%)	△8	95.4	△0.4	6.7	0.2	14	4

※小数点第2位を四捨五入

※（ ）は合計件数に対する割合

2 工事系委託

(1) 概要

本県では、平成21年4月1日から1千万円以上の案件に、条件付き一般競争入札と最低制限価格制度を導入し、同年10月1日から、条件付き一般競争入札の適用範囲を、250万円を超える案件まで拡大するとともに、100万円を超えるすべての入札案件に最低制限価格制度を導入した。

また、平成26年度から、県土整備局において、250万円を超える案件で、いのち貢献度指名競争入札制度を導入し、平成27年度から、実施範囲を全庁に拡大した。

(2) 落札率等の状況

ア 県土整備局

区分	件数		平均落札率		平均応札者数		入札不成立の件数	
		前年度比較		前年度比較		前年度比較		前年度比較
条件付き 一般競争 入札	件 770	件 124	% 83.1	P 0.4	者 10.9	者 0.4	件 27	件 5
いのち貢 献度指名 競争入札	100	10	83.2	△0.2	11.5	2.2	1	△1
指名競争 入札	56	△5	89.6	2.0	7.6	△0.5	1	0
合計	926	129	83.5	0.3	10.8	0.6	29	4

※小数点第2位を四捨五入

※他部局からの依頼工事を含む。

※清掃請負（庁舎外）等を除く。

イ 企業庁

区分	件数		平均落札率		平均応札者数		入札不成立の件数	
		前年度比較		前年度比較		前年度比較		前年度比較
条件付き 一般競争 入札	件 62	件 5	% 84.5	P 1.0	者 9.9	者 △1.6	件 3	件 △2
いのち貢 献度指名 競争入札	10	△3	83.0	△1.1	7.4	0.9	0	0
指名競争 入札	4	△2	85.7	△1.3	10.8	0.3	0	0
合計	76	0	84.3	0.4	9.6	△0.9	3	△2

※小数点第2位を四捨五入

※清掃請負（庁舎外）等を除く。

3 今後の対応

今後、入札実施状況などのデータの蓄積を引き続き進めるとともに、社会情勢などの変化を踏まえ、継続的に制度の見直しを実施していく。

令和5年度 競争入札の実施結果 集計表

【 工 事 】

1 落札率等の状況

(1) 県土整備局

区分	令和5年度				令和4年度				平均最低 制限価格 率の比較 G=A-D	平均落札 率の比較 H=B-E
	件数	平均 最低制限 価格率 A	平均 落札率 B	C=B-A	件数	平均 最低制限 価格率 D	平均 落札率 E	F=E-D		
一般競争	783	92.9	93.6	0.7	769	93.1	93.8	0.7	△ 0.2	△ 0.2
うち インセン ティブ発注	304 (35.8%)	92.5	93.6	1.1	304 (36.1%)	92.6	93.9	1.3	△ 0.1	△ 0.3
いのち 指名	66 (7.8%)	92.6	93.1	0.5	72 (8.6%)	92.8	93.5	0.7	△ 0.2	△ 0.4
合計	849	92.9	93.6	0.7	841	93.1	93.8	0.7	△ 0.2	△ 0.2
うち インセン ティブ発注・いのち 指名	370 (43.6%)	92.5	93.5	1.0	376 (44.7%)	92.6	93.9	1.3	△ 0.1	△ 0.4

※ () は合計件数に対する割合

(2) 企業庁

区分	令和5年度				令和4年度				平均最低 制限価格 率の比較 G=A-D	平均落札 率の比較 H=B-E
	件数	平均 最低制限 価格率 A	平均 落札率 B	C=B-A	件数	平均 最低制限 価格率 D	平均 落札率 E	F=E-D		
一般競争	378	92.7	94.9	2.2	415	92.7	95.2	2.5	0.0	△ 0.3
うち インセン ティブ発注	83 (19.1%)	91.8	94.8	3.0	89 (18.8%)	91.7	95.3	3.6	0.1	△ 0.5
いのち 指名	56 (12.9%)	91.8	96.3	4.5	58 (12.3%)	91.9	96.6	4.7	△ 0.1	△ 0.3
合計	434	92.6	95.1	2.5	473	92.6	95.3	2.7	0.0	△ 0.2
うち インセン ティブ発注・いのち 指名	139 (32.0%)	91.8	95.4	3.6	147 (31.1%)	91.8	95.8	4.0	0.0	△ 0.4

※ () は合計件数に対する割合

2 応札等の状況

(1) 県土整備局

区分	応札者の状況							入札不成立の件数						
	令和5年度			令和4年度			平均応札者数の比較 K=I-J	令和5年度			令和4年度			不成立件数の比較 N=L-M
	応札者数			応札者数				不調	応札なし	計L	不調	応札なし	計M	
	最高	最低	平均I	最高	最低	平均J								
一般競争	者	者	者	者	者	者	者	件	件	件	件	件	件	件
	33	1	8.9	31	1	9.2	△ 0.3	32	35	67	26	28	54	13
うち インセンティブ発注	29	1	9.8	27	1	9.7	0.1	5	6	11	3	6	9	2
いのち指名	13	2	7.7	14	2	8.3	△ 0.6	1	3	4	2	0	2	2
合計	33	1	8.8	31	1	9.1	△ 0.3	33	38	71	28	28	56	15
うち インセンティブ発注・いのち指名	29	1	9.4	27	1	9.4	0.0	6	9	15	5	6	11	4

※応札者数の最高、最低の合計欄は、全ての入札の中での最高、最低の応札者数を記載

(2) 企業庁

区分	応札者の状況							入札不成立の件数						
	令和5年度			令和4年度			平均応札者数の比較 K=I-J	令和5年度			令和4年度			不成立件数の比較 N=L-M
	応札者数			応札者数				不調	応札なし	計L	不調	応札なし	計M	
	最高	最低	平均I	最高	最低	平均J								
一般競争	者	者	者	者	者	者	者	件	件	件	件	件	件	件
	40	1	6.6	40	1	6.2	0.4	15	35	50	25	48	73	△ 23
うち インセンティブ発注	16	1	6.3	16	1	6.2	0.1	1	4	5	3	5	8	△ 3
いのち指名	13	2	7.4	13	2	7.1	0.3	0	9	9	0	2	2	7
合計	40	1	6.7	40	1	6.3	0.4	15	44	59	25	50	75	△ 16
うち インセンティブ発注・いのち指名	16	1	6.7	16	1	6.5	0.2	1	13	14	3	7	10	4

※応札者数の最高、最低の合計欄は、全ての入札の中での最高、最低の応札者数を記載

【 工事系委託 】

1 落札率等の状況

(1) 県土整備局

区分	令和5年度				令和4年度				平均最低 制限価格 率の比較 U=0-R	平均落札 率の比較 V=P-S
	件数	平均 最低制限 価格率 0	平均 落札率 P	Q=P-0	件数	平均 最低制限 価格率 R	平均 落札率 S	T=S-R		
一般競争	770	82.2	83.1	0.9	646	82.1	82.7	0.6	0.1	0.4
いのち 指名	100	82.3	83.2	0.9	90	82.1	83.4	1.3	0.2	△ 0.2
指名競争	56	80.5	89.6	9.1	61	80.5	87.6	7.1	0.0	2.0
合計	926	82.1	83.5	1.4	797	81.9	83.2	1.3	0.2	0.3

(2) 企業庁

区分	令和5年度				令和4年度				平均最低 制限価格 率の比較 U=0-R	平均落札 率の比較 V=P-S
	件数	平均 最低制限 価格率 0	平均 落札率 P	Q=P-0	件数	平均 最低制限 価格率 R	平均 落札率 S	T=S-R		
一般競争	62	82.3	84.5	2.2	57	82.2	83.5	1.3	0.1	1.0
いのち 指名	10	82.0	83.0	1.0	13	82.0	84.1	2.1	0.0	△ 1.1
指名競争	4	81.5	85.7	4.2	6	82.2	87.0	4.8	△ 0.7	△ 1.3
合計	76	82.2	84.3	2.1	76	82.2	83.9	1.7	0.0	0.4

2 応札等の状況

(1) 県土整備局

区分	応札者の状況						入札不成立の件数							
	令和5年度			令和4年度			平均応札者 数の比較 Y=W-X	令和5年度			令和4年度			不成立 件数の 比較 b=Z-a
	応札者数			応札者数				不調	応札 なし	計Z	不調	応札 なし	計a	
	最高	最低	平均W	最高	最低	平均X								
一般競争	38	1	10.9	36	1	10.5	0.4	12	15	27	8	14	22	5
いのち 指名	31	2	11.5	31	2	9.3	2.2	0	1	1	0	2	2	△ 1
指名競争	14	3	7.6	11	2	8.1	△ 0.5	1	0	1	0	1	1	0
合計	38	1	10.8	36	1	10.2	0.6	13	16	29	8	17	25	4

※応札者数の最高、最低の合計欄は、全ての入札の中での最高、最低の応札者数を記載

(2) 企業庁

区分	応札者の状況						入札不成立の件数							
	令和5年度			令和4年度			平均応札者 数の比較 Y=W-X	令和5年度			令和4年度			不成立 件数の 比較 b=Z-a
	応札者数			応札者数				不調	応札 なし	計Z	不調	応札 なし	計a	
	最高	最低	平均W	最高	最低	平均X								
一般競争	28	1	9.9	29	1	11.5	△ 1.6	0	3	3	2	3	5	△ 2
いのち 指名	23	4	7.4	17	3	6.5	0.9	0	0	0	0	0	0	0
指名競争	16	7	10.8	16	5	10.5	0.3	0	0	0	0	0	0	0
合計	28	1	9.6	29	1	10.5	△ 0.9	0	3	3	2	3	5	△ 2

※小数点第2位を四捨五入

※県土整備局には、他部局からの依頼工事を含む。

※工事系委託は清掃請負（庁舎外）等を除く。

※2(1)(2)の応札者数の最高、最低の合計欄は、全ての入札の中での最高、最低の応札者数を記載

本県の主な入札制度

区分	条件付き一般競争入札	条件付き一般競争入札における インセンティブ発注	いのち貢献度指名競争入札
目的	公平性に優れ、適正な価格競争で品質の確保を図る	経営力と技術力に優れた建設業者や社会貢献企業を評価し、地域の建設業者の健全育成を図る	○県民の「いのち」を守る担い手となる地域の建設業者等を中長期的に育成・確保する ○地域の安全・安心を確保するため必要な工事及び工事系委託を早期に実施する
適用範囲	[工事] 250万円超2.8億円未満 [工事系委託] 250万円超2.2億円未満	[工事] 250万円超2億円未満	工事・工事系委託ともに250万円超2億円未満
	工事・工事系委託全般	社会貢献企業、優良工事施工業者を対象とした工事	[工事] ・特に地域貢献度の高い社会貢献企業、優良工事施工業者を対象とした工事 ・災害復旧に係る復旧工事 ・その他早期に着手が必要な工事 等 [工事系委託] ・見積公募を行い、見積書提出者を対象とした委託 ・災害対応工事等の緊急を要する委託 ・その他早期に着手が必要な委託 等

※ 100万円超から250万円以下の工事系委託については、いのち貢献度指名競争入札以外の指名競争入札を実施

※ 財務規則の改正に伴い、令和5年度からインセンティブ発注及びいのち貢献度指名競争入札の適用範囲を、1.5億円未満から2億円未満に引上げ